

研究課題名	重症急性膵炎に対する局所膵動注療法についての後向き多施設観察研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 救命救急センター 氏名 鈴木誠也
研究期間	平成 26 年 2 月 ～ 平成 26 年 2 月
研究の意義・目的	重症急性膵炎に対する局所膵動注療法の有効性・安全性を後向きに評価する。
研究の方法 (対象期間含む)	観察期間：平成21年1月から平成25年12月 18歳以上で、厚生労働省研究班急性膵炎重症度判定基準（2008）にて重症と判定された症例を後向きに調査する 局所膵動注療法（CRAI）の有無による成績の他、開始時間、壊死範囲、重症度分類（厚生労働省急性膵炎重症度判定基準，Atlanta分類，CT Severity Index）ごとにCRAIの治療成績を比較検討する。また、臨床的アウトカムに影響を与える臨床項目についても同時に検討する
個人情報の取扱い	個人が特定されないよう十分に配慮する
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急科 氏名 鈴木誠也 TEL：0422-32-3111（代表）6813(事務局内線) FAX：0422-32-3525